

世界で革新的なアイデアを創出するプラットフォーム

# IDEASCALE

IDEASCALE

IDEASCALEについて

IDEASCALEが選ばれる理由

AIソリューション

コラボレーション

活用例・事例

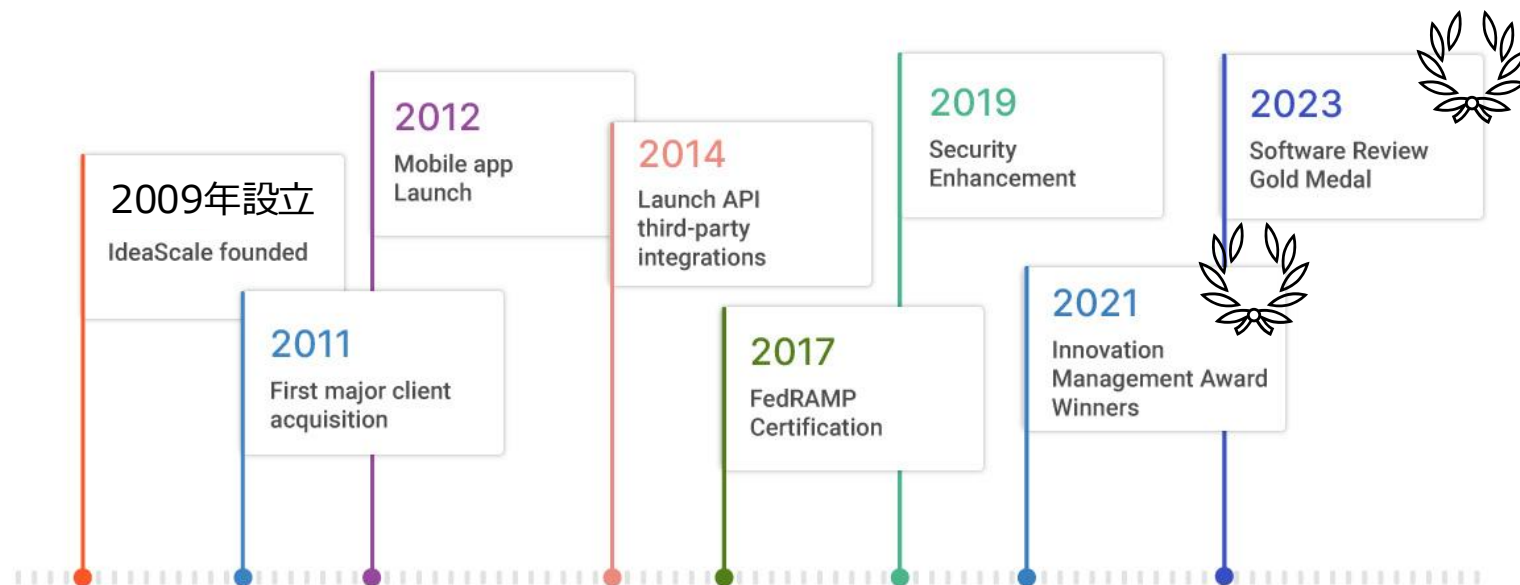
サポート

**IDEASCALE**

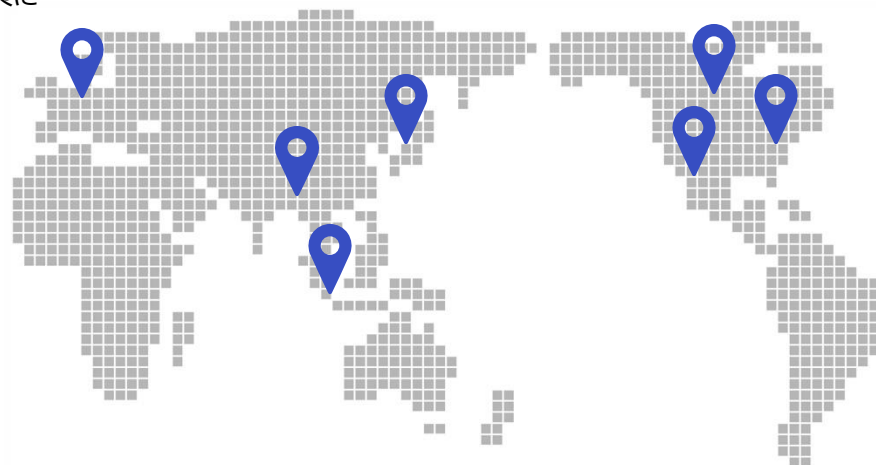
# IdeaScale社について

IdeaScale社について

イノベーション管理  
ツール「IdeaScale」



オバマ米国大統領の  
イノベーション政策に  
よって誕生



- カリフォルニア
- ワシントンDC
- バングラディシュ
- カナダ
- ドイツ
- シンガポール
- 日本

# IdeaScaleについて

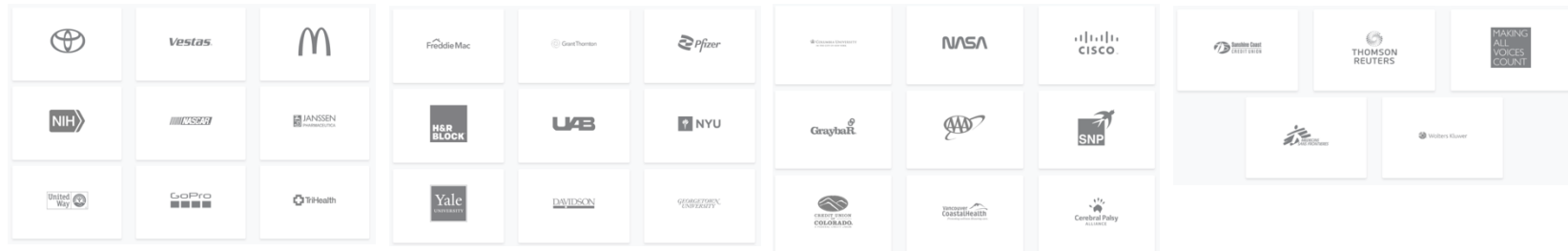
アイデアスケールは、多くの顧客で革新的なアイデアを創出しています

IdeaScale社について

イノベーション管理  
ツール「IdeaScale」



4万以上のコミュニティ  
500万を超えるユーザー  
75万以上の革新的なアイデア  
400社以上の大企業(100人以上)が利用



# IdeaScaleについて

## 国際的な評価



## Customers Choice 2024

IdeaScaleは、Gartner Peer Insightsにおいて、Customer Choice Awards 2024を受賞しました。

Gartner Peer Insightsとは、エンドユーザーがソフトウェアやITサービスに関するレビューや評価を行うためのオンライン・プラットフォームです。**Gartner（ガートナー）**社が提供しており、実際のユーザーからのフィードバックをもとに製品やサービスの評価を確認できます。

Customer Choice Awardsとは、Gartner Peer Insightsでユーザーから特に高評価を受けたIT製品やサービスを表彰する賞となります。

IdeaScale社について

イノベーション管理  
ツール「IdeaScale」

国際的な評価

IDEASCALEについて

IDEASCALEが選ばれる理由

AIソリューション

コラボレーション

活用例・事例

サポート

# IDEASCALE

# アイデアからプラン作成と意思決定をプロセス化

## - 個人能力を組織機能へ転換












個人能力を組織機能へ

アイデアを出しやすく

素早く意思決定

分析レポート

周辺システムとの連携

	人物像	アイデア獲得	チームづくり	プランニング	レビュー	意思決定
アイデア投稿者 閲覧者 	一般社員、 もしくは パートナー	アイデア獲得 アイデア投稿 ↓ 意見を元に アイデアを改善  意見、投票 ↓ 元アイデアに フィードバック  	プランニングの ためのチームを 作る	フレームワーク を適用し、 アイデアを プランへと変換 		
レビューワー 	役員、 コンサルなど				プランを レビュー 	
意思決定者 	組織の 意思決定者					プランを 決定、実行 予算割り当て 



国際標準規格：ISO5600X（イノベーション・マネジメントシステム）に記載されるプロセスを、そのまま具現化することが可能です。

これまで属人化され、個人任せになっていた「新規事業やビジネスプラン」「既存業務のカイゼン提案」などの個人能力が組織機能として定着します。

# アイデアを出しやすくする仕組み

IdeaScaleは、組織内外のメンバーからのアイデアや意見を出しやすくするための数々の機能が採用されています。

## イノベーション活動の認知促進するランディングページ



## アイデアの説明文を生成する生成AI

良い文章表現ができない、伝わる文章になっているか不安など文章による説明が苦手なユーザーには生成AIが文章生成を行います。

文脈で個人が特定されるのが不安、わかりにくい文章だと指摘されるのが不安という場合、生成AIに文章を作成してもらいましょう。

## 具体的なテーマ・課題を明確にするキャンペーン

テーマや課題、範囲を曖昧にすると目的や価値まで曖昧になる場合があります。

イノベーション方法論では、アイデアを収集する場合はテーマを明確にすると健全なディスカッションが行われ、多くのアイデアが収集できるとされます。

## 活発なコミュニケーションを推進

- 言語翻訳機能
- 禁止用語定義（コンプライアンス）
- 匿名投稿
- GDPRへの許諾
- アイデアなど知財に関する権利許諾

個人能力を組織機能へ

アイデアを出しやすく

素早く意思決定

分析レポート

周辺システムとの連携



# アイデアを具体的なビジネスプランに変換

IdeaScaleは、知的創造プロセスをワークフロー化する機能が提供されています。

簡単にアイデアを登録できるIdeaScale（アイデアスケール）はアイデア収集を活発にします。収集したアイデアをみんなで投票して選定されたアイデアにはチーム編成して具体的に検討しましょう。

標準提供されるテンプレート、

- COSTAR
- リーンビジネスキャンパス
- ビジネスモデルキャンパス
- ジョブ理論
- SWOT分析

の5つのテンプレートが用意されており、独自のチェックポイントや自動化ルールなども設定することで、アイデアの目的や価値を明確（証明）にして承認レビューまで行う事が可能です。

ステージから次のステージに移行するための自動化も可能です。



ISO56002に合わせたワークフローの例  
テンプレートをもとにカスタマイズしたもの

個人能力を組織機能へ

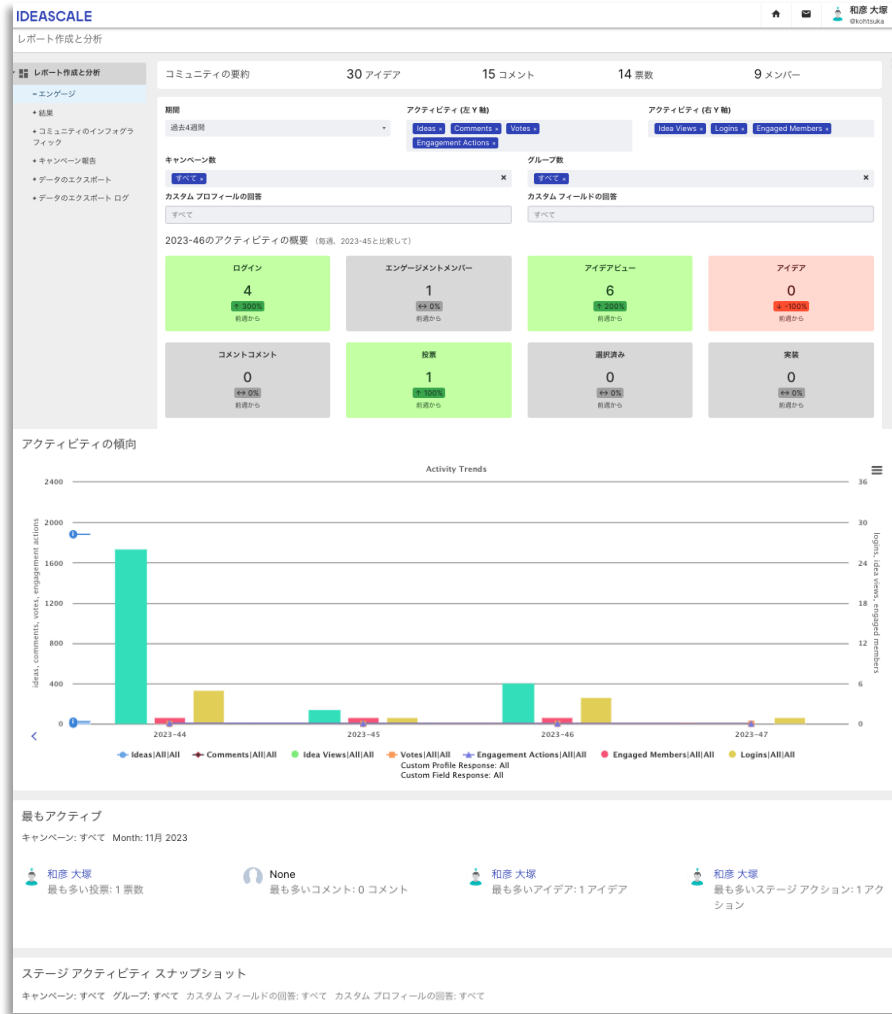
アイデアを出しやすく

素早く意思決定

分析レポート

周辺システムとの連携

# イノベーションの状態を見える化する分析レポート機能



個人能力を組織機能へ

アイデアを出しやすく

素早く意思決定

分析レポート

周辺システムとの連携

IdeaScaleのレポート機能によって、事業、キャンペーンなどに分類し、アイデア数や採用数など、イノベーションの状態を見える化させることができます。

イノベーションの状態を目標設定し、イノベーション組織・文化の現在地を確認しましょう。

ISO56002のイノベーションポートフォリオにも活用

# 組織に最適な仕組みへ・・・API連携によるエコシステム

イノベーションの仕組みにはエコシステムが重要な要素となります。  
コミュニケーション、集計分析、アンケート、ナレッジ管理、プロジェクト管理、タスク管理など、イノベーションに関連するプロセスを統合させて、組織に最適なイノベーションの仕組みを構築することができます。

数多くのアプリケーションとAPI連携することで  
イノベーションのプロセスを統合



イノベーション管理ツール  
**IDEASCALE**

**zapier**

API統合ツール

5000以上のアプリと連携

5000+ API統合

プロジェクト管理ツール



コミュニケーションツール



分析・レポートツール



個人能力を組織機能へ

アイデアを出しやすく

素早く意思決定

分析レポート

周辺システムとの連携

IDEASCALEについて

IDEASCALEが選ばれる理由

AIソリューション

コラボレーション

活用例・事例

サポート

**IDEASCALE**

# ChatGPT連携やテキストマイニング機能によってアイデアの価値を最大化



TESLA（テスラ）社で採用され、活用されているChatGPT機能。

複数のアイデアから生成AIで新しいアイデアを創出したり、漠然としたアイデアを整理・要約したりなどアイデアの洗練を支援します。

蓄積したアイデアからテキストマイニングで関連性のあるものを抽出し、アイデアのリサイクルを行うことも可能。

匿名アイデア投稿では、文脈で個人特定の不安がある場合、生成AIが文脈を変更することが可能です。

The screenshot displays a chat interface where a user has shared an idea about Tesla. The chat window contains the following text:

私のアイデアを説明するのを手伝ってください

アジャイルチームにパーパスが共有されず、便利屋として使われてしまっている

あなたのアイデアは、アジャイルチームが共通の目的を共有しておらず、便利屋サービスとして使用されているという課題に対処しています。この問題は、チームの有効性とプロジェクト全体の成功を妨げる可能性があります。アジャイルチーム内で共通の目的を確立することに重点を置くことで、コラボレーション、モチベーション、生産性の向上を目指します。これにより、より良い結果が得られ、チームの結束力が高まります。

上記については、具体的にどうすればよいですか？

アジャイルチームが共通の目的を持たず、便利屋サービスとして利用されているという課題に対処するために、具体的な行動を取ることができます。これらには、明確で説得力のある目標を設定するためのチームディスカッションの促進、個々の目標と共通の目的との整合性、オープンなコミュニケーションとフィードバックの促進、チーム内の連携とモチベーションを確保することが含まれます。

なんでも聞いて

提出フォーム

このアイデアを提出する言語を確認してください\*

2下書き

2023年度 提案プログラム(英語) (21) 続きを見る

2023年度 提案プログラム(英語) (21) 続きを見る

タイトル\*

アジャイルチームにパーパスが共有されず、便利屋として使われている

残り214文字

説明\*

私のアイデアを説明するのを手伝ってください

アジャイルチームが共通の目的を持たず、便利屋サービスとして利用されているという課題に対処するために、具体的な行動を取ることができ、チームディスカッションの促進、個々の目標と共通の目的との整合性、オープンなコミュニケーションとフィードバックの促進、チーム内の連携とモチベーションを確保することが含まれます。

リンクされたアイデア

1-納期を守って、人に感謝され、仕事が完了したら、すぐに遊びます

リンクの追加

下書きとして保存 提出

ChatGPTを活用して課題やアイデアを深掘り

アイデアとして使用

アイデアの生成

アイデアの分析

# 蓄積したアイデアや情報から 新しいインサイトを得る

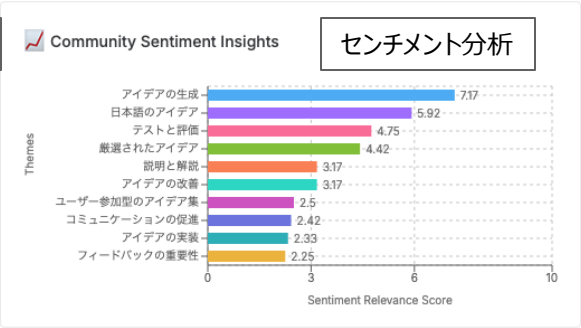
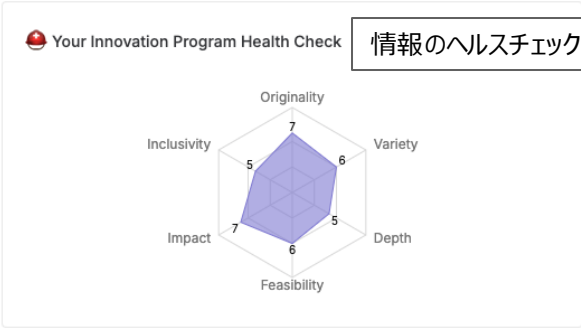
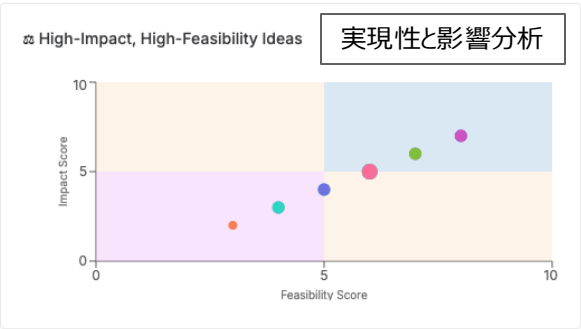
Community  
NEW BUSINESS Creation Center

Campaign  
生成AIがファシリテートしたアイデアや課題抽出の仕組み +2 more

Date Range  
21 Jan 2024 - 21 Jan 2025

アイデアの生成

アイデアの分析



## トレンド分析

テキストマイニングによって、最も多い語句をビジュアル表示します。表示された語句をクリックすると対象となる情報が表示されます。

## ヘルスチェック

登録された情報に対して、独自性、多様性、深度、実現性、影響、包括性の視点のレーダーチャート表示を行い、バランスを確認できます。

## 実現性と影響分析

Y軸：実現性、X軸：影響度によって、情報の位置をグラフ化します。もっとも実現性があり、影響度が高いものに高い優先順位をつけると効果的です。

## センチメント分析

センチメント (sentiment) とは、ある状況や出来事、意見に対する見方や態度、感情、心情、感想など解析することです。センチメントは、市場や商品、企業、ブランドなどに対して使われます。

IDEASCALEについて

IDEASCALEが選ばれる理由

AIソリューション

コラボレーション

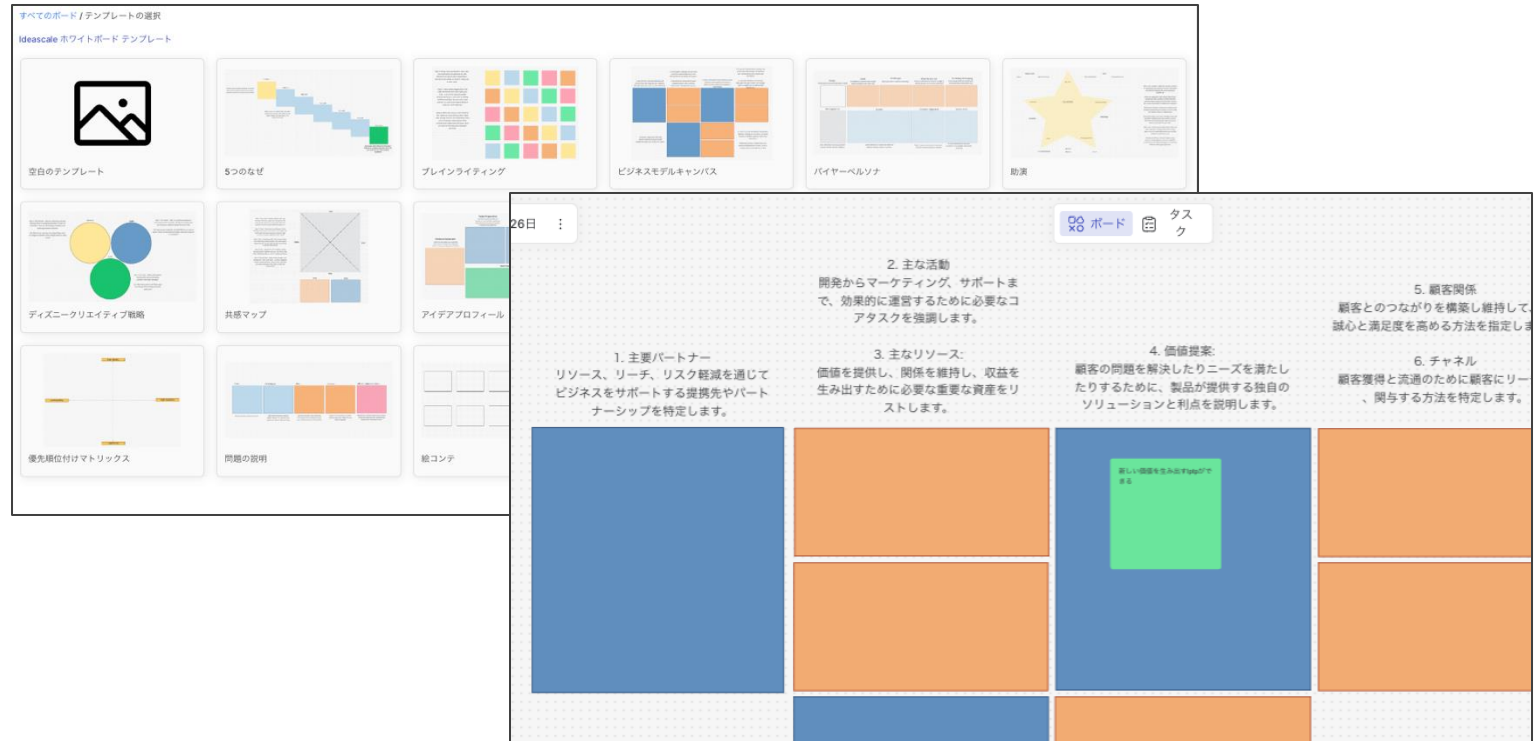
活用例・事例

サポート

# IDEASCALE

## キャンペーンと連携したオンラインホワイトボードをユーザー無制限で利用

イノベーション、新規事業、改善などのテーマごと、もしくはチームごとにボードを作成して共同コラボレーションによって情報整理、新しい価値の創出を行います。数多くのテンプレートによって、さまざまな用途に活用できます。



オンラインホワイトボード機能はイノベーション管理ツール『IDEASCALE』を利用するすべてのユーザーが利用できます。IDEASCALEはユーザー無制限のライセンスであるため、チームだけでなく企業全体、関連会社など大規模で定額で利用可能です。

本機能は、現在英語版のみとなっています。  
現在、日本語化を準備中です。

オンライン  
ホワイトボード  
タスク管理

コラボレーション  
ツールとの連携



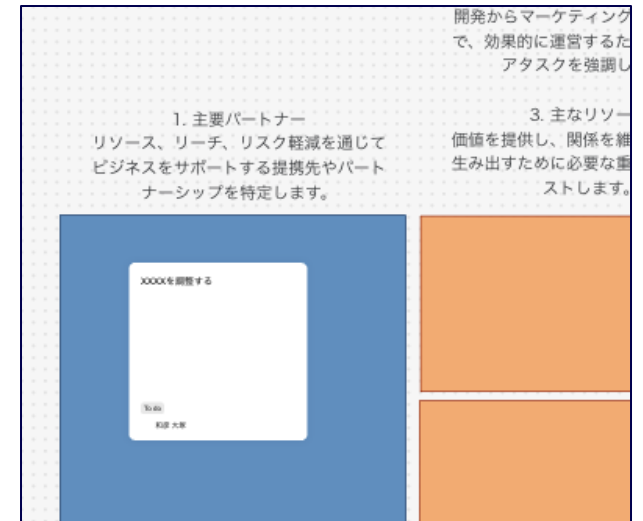
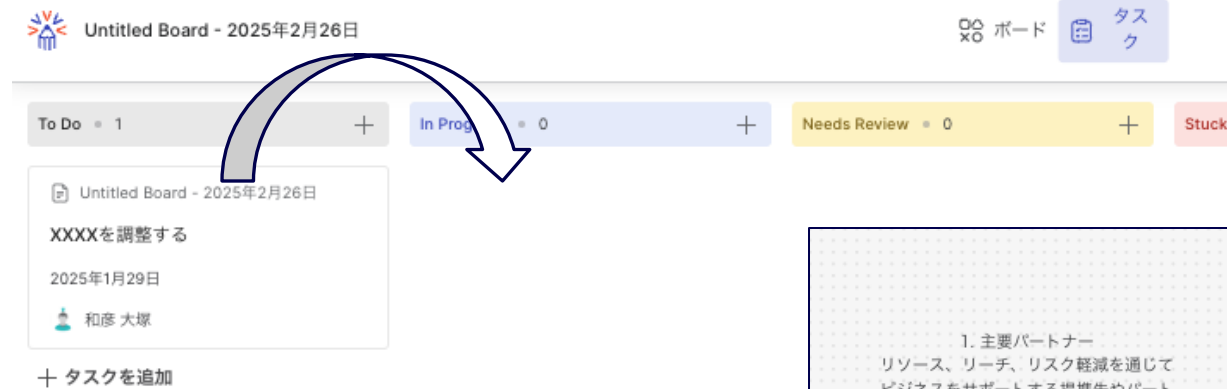
## ビジネスフレームワークと連動したタスク管理機能でプラン作成を支援

IdeaScaleはシンプルなカンバン方式のタスク管理機能を提供しています。  
タスクは、ボードにも貼り付けすることができます。

オンライン  
ホワイトボード

タスク管理

コラボレーション  
ツールとの連携



本機能は、現在英語版のみとなっています。  
現在、日本語化を準備中です。

## TeamsやSlackとの連携によるコラボレーション促進

TeamsやSlackのチャンネルでディスカッションしたアイデアや情報を、そのままIdeaScaleに登録することができます。



The screenshot illustrates the integration of IdeaScale with Microsoft Teams. On the left, a Teams chat window shows the 'チャット' (Chat) interface with a search bar for 'アプリの検索' (Search for apps). Below the search bar, several app tiles are visible, including Excel, IdeaScale, and Power BI. A pop-up window for IdeaScale is shown, titled 'Choose a campaign', with a text input field containing 'カイゼン活動' (Kaizen activity) and a 'Submit' button. On the right, a larger screenshot shows the IdeaScale submission form within a Teams chat window. The form is titled 'Submit Your Idea' and includes fields for 'タイトル\*' (Title) with the text '営業資料の保存先を統一する' (Unify storage locations for business materials), and '説明\*' (Description) with the text '営業資料がバラバラに保存されているため、最新資料がどこにあるか不明です。保存先と更新方法をルール化してチームとして生産性を向上させる仕組みを作る' (Because business materials are stored in various places, it is unclear where the latest materials are. We will create a system to improve productivity as a team by standardizing storage locations and update methods). The form also has a '情報の分類' (Information classification) dropdown menu set to '知識・ナレッジ, 知識・ナレッジ' (Knowledge, Knowledge) and a 'Submit' button. A notification at the bottom of the form states '① 応答がアプリに送信されました' (① Response sent to the app).

オンライン  
ホワイトボード

タスク管理

コラボレーション  
ツールとの連携

IDEASCALEについて

IDEASCALEが選ばれる理由

AIソリューション

コラボレーション

活用例・事例

サポート

# IDEASCALE

0 → 1

新しい価値を創出する

一般的なイノベーションの仕組み

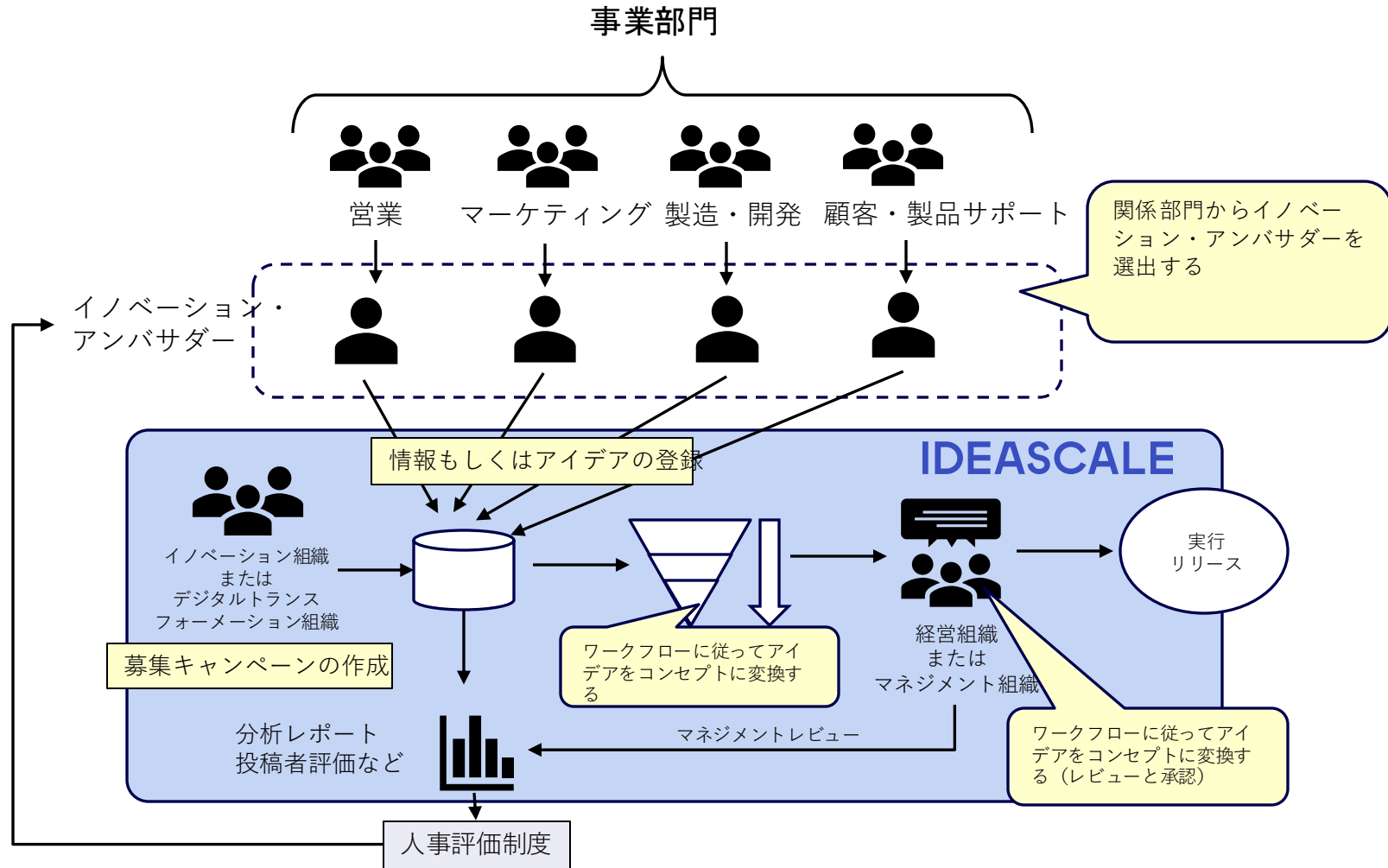
オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

# 一般的なイノベーションの仕組みをスモールスタート

課題

イノベーションが必要なことは理解しているが、どのように進めてよいかわからない。スタンダードな仕組みでスモールスタートから始めたい



0 → 1

新しい価値を創出する

一般的なイノベーションの仕組み

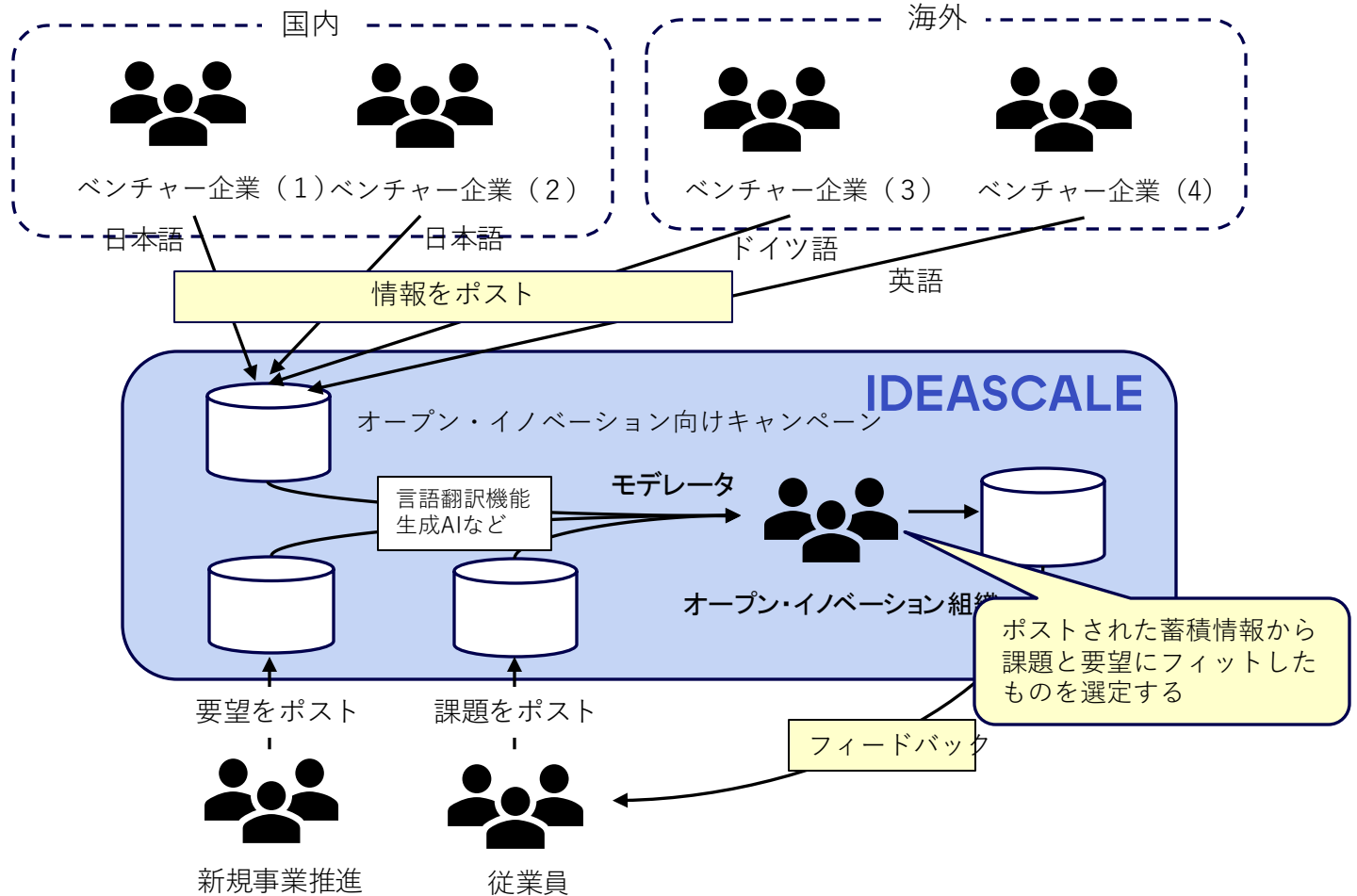
オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

# オープン・イノベーションとしての活用

課題

国内外のベンチャー企業から会社情報やPR情報をプラットフォームにポストしてもらい、従業員からの要望や課題に対して解決策を保有する企業との橋渡しを行う仕組み  
顧客はベンダー選定が効率化できる仕組みにも利用可能



0 → 1

新しい価値を創出する

一般的なイノベーションの仕組み

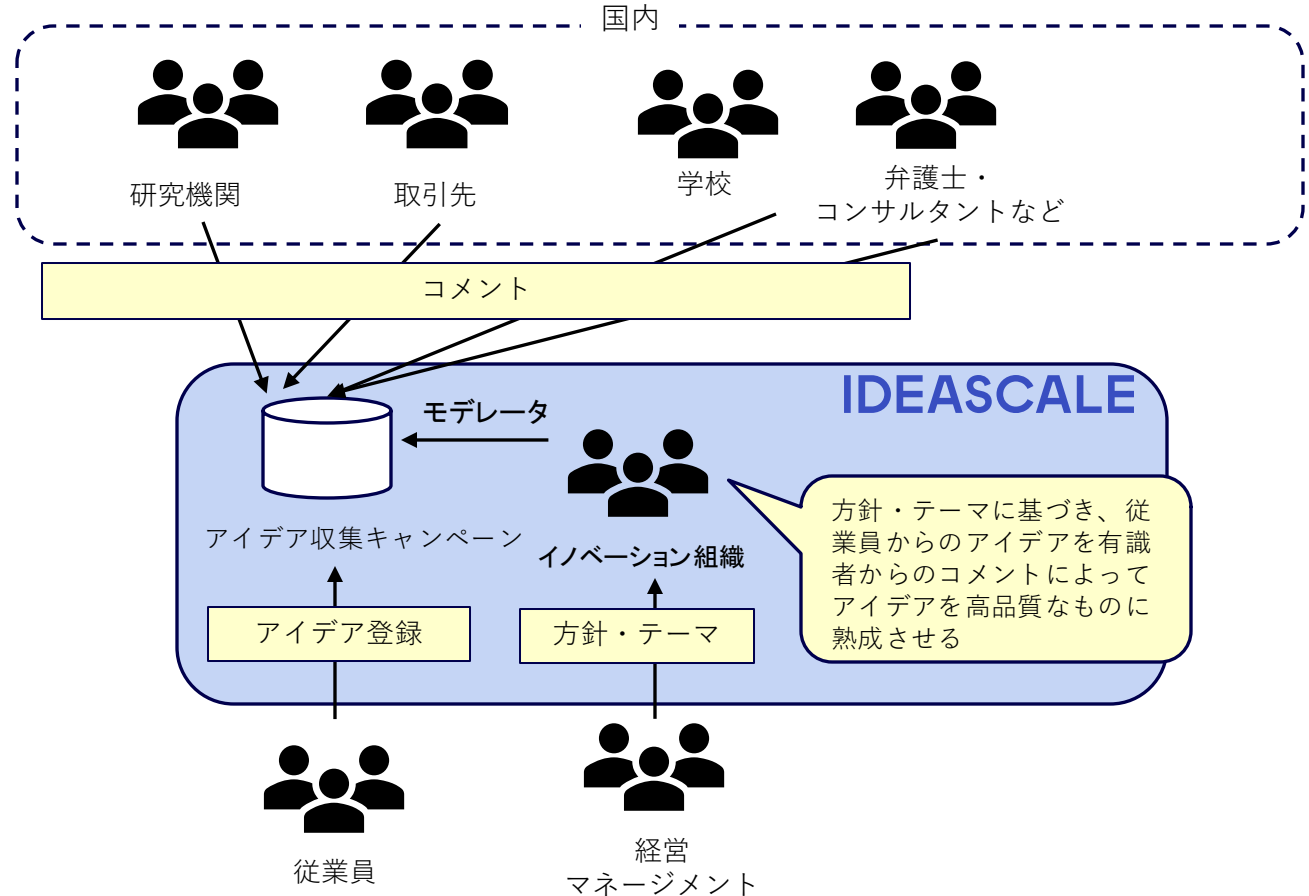
オープン・イノベーションの仕組み

外部支援者とのイノベーションの仕組み

# 外部支援者とのコラボレーションを利用したイノベーションとしての活用

課題

従業員からのアイデアを外部の有識者の協力を得て、さらに価値あるものに変移させ、ビジネスの成功率や効果を増幅させるための仕組み



1 → 100

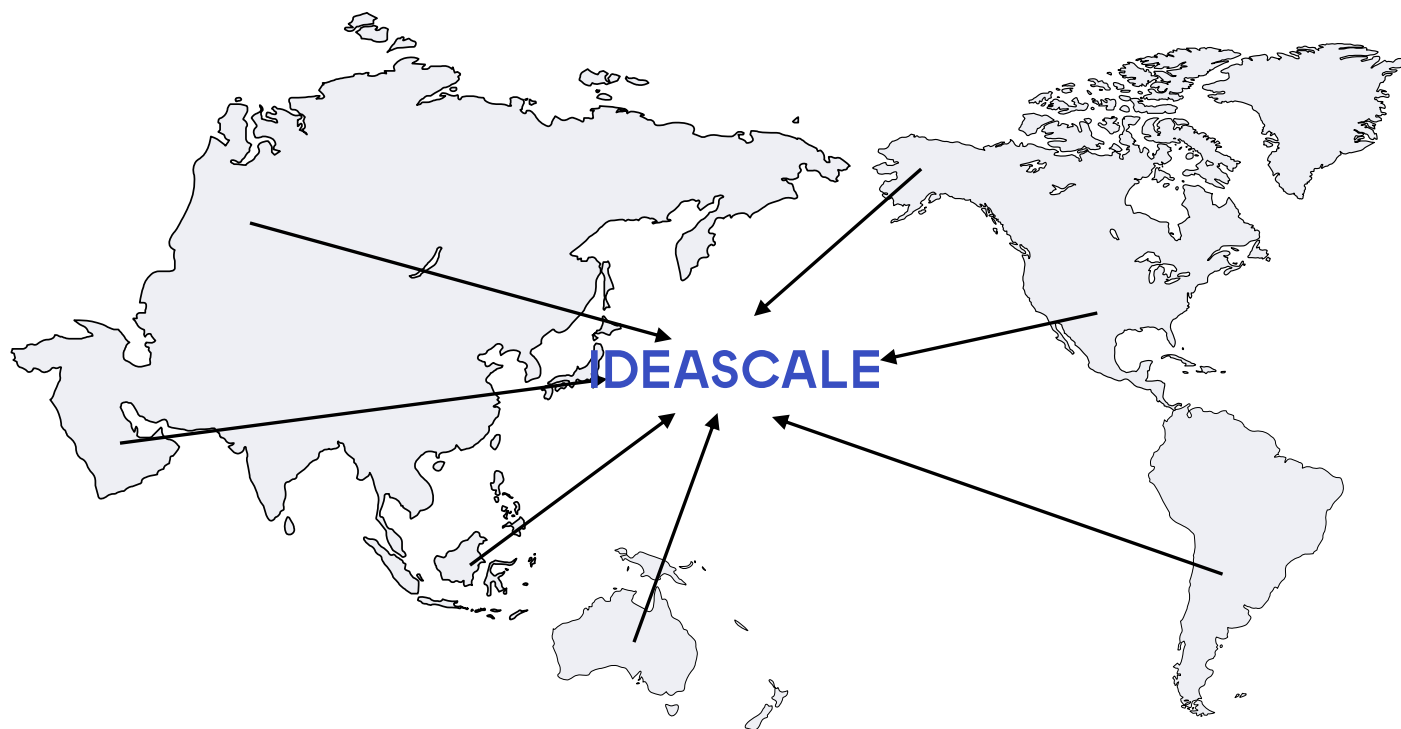
価値を維持・向上する

世界中の顧客の要望  
事項を集約するイノ  
ベーションの仕組み

## 製品・サービス改善要望の世界共通プラットフォーム

課題

言語の壁があったため、1つのプラットフォームに集約できず、製品・サービス要望の受付システムを活用したトレンド分析ができなかった。



言語翻訳機能により、世界各国と言語を超えた情報共有・コミュニケーションが可能  
世界各国からの製品・サービスの改善要望などを1つのプラットフォームに集約できる。  
テキストマイニング機能によって最も多い語句を抽出。

1 → 100

価値を維持・向上する

世界中の顧客の要望  
事項を集約するイ  
ノベーションの仕組み

# 製品・サービス改善要望の世界共通プラットフォーム

課題

言語の壁があるため1つのプラットフォームに集約できなかった製品・サービス要望の受付システムによって、トレンド分析などができなかった。

The image displays three versions of the IDEASCALE campaign page for 'Looking for ideas for the next generation of travel guide methods'. The top version is in Chinese, the middle in English, and the bottom in Japanese. A world map in the background highlights the regions where these campaigns are active. The Japanese page includes a sidebar with campaign details and a progress bar showing 0 items submitted.

世界中の組織と言語を超えたイノベーション活動が実現できる『オープン・イノベーションプラットフォーム』



1 → 100

価値を維持・向上する

世界中の顧客の要望  
事項を集約するイノ  
ベーションの仕組み

## 製品・サービス改善要望の世界共通プラットフォーム

世界中の不特定多数のユーザーから5700以上のアイデアが提出され、現在も増え続けています。テスラを購入したお客さま、これから購入しようとしたお客さま、購入を断念したお客さまなど、多くのお客さまからの声をIdeaScale（アイデアスケール）を通じて収集し、製品開発に役立てています。

IDEASCALE コミュニティランディング

### Lets Improve the Tesla Driving Experience One Idea at a Time

Tesla Ideas is a community of enthusiasts and innovators looking to make the best car in the world even better through Open Innovation. Join us to start making a difference.

[Browse Ideas](#) [Submit Idea](#)

#### Featured Campaigns

- Modes**  
Ideas for modes  
[アイデアを見る](#)
- Mobile App**  
All things mobile.  
[アイデアを見る](#)
- Convenience**  
[アイデアを見る](#)
- Autopilot**  
[アイデアを見る](#)
- Touchscreen**  
[アイデアを見る](#)
- Safety**  
[アイデアを見る](#)

#### Community Topics

- safety charging tesla autopilot app driving parking mobile elon
- solar efficiency battery navigation mode security ideas climate
- supercharger lights controls touchscreen mobile-app cameras convenience
- charger cybertruck alert backup seats sentry-mode musk energy
- idea wipers cruise-control speed-limit supercharging electric acknowledged
- rear

#### Community Stats

- 5742 Ideas
- 1996 Comments
- 6047 Members
- 8 Campaigns
- 33 Selected Ideas

#### Recent Ideas

- Ask Elon / Tesla a Question  
クラフエン導体の使用 [本議題の最新](#)  
Gerry Rae · 8 時間 前に · 考え #10212
- Safety  
子供と動物の安全 [本議題の最新](#)  
Mary Hicks · 19 時間 前に · 考え #10211
- Convenience  
内蔵型チャイルドシート [本議題の最新](#)  
David Ugrëshelidze · 20 時間 前に · 考え #10210
- Charging  
スピードバンパの下に充電機を押し込む [本議題の最新](#)  
Evgeny Shadrin · 一日 前に · 考え #10209

<https://teslaideas.ideascale.com/c/landing>

※上記のページはIdeaScale標準デザインをそのまま利用していますが、デザインはカスタマイズすることが可能です。

人的資本

人的資本の維持・向上

CoEとしての活用の仕組み

アルムナイネットワークとしての活用

新規事業開発や共創ベンチャーへの出資

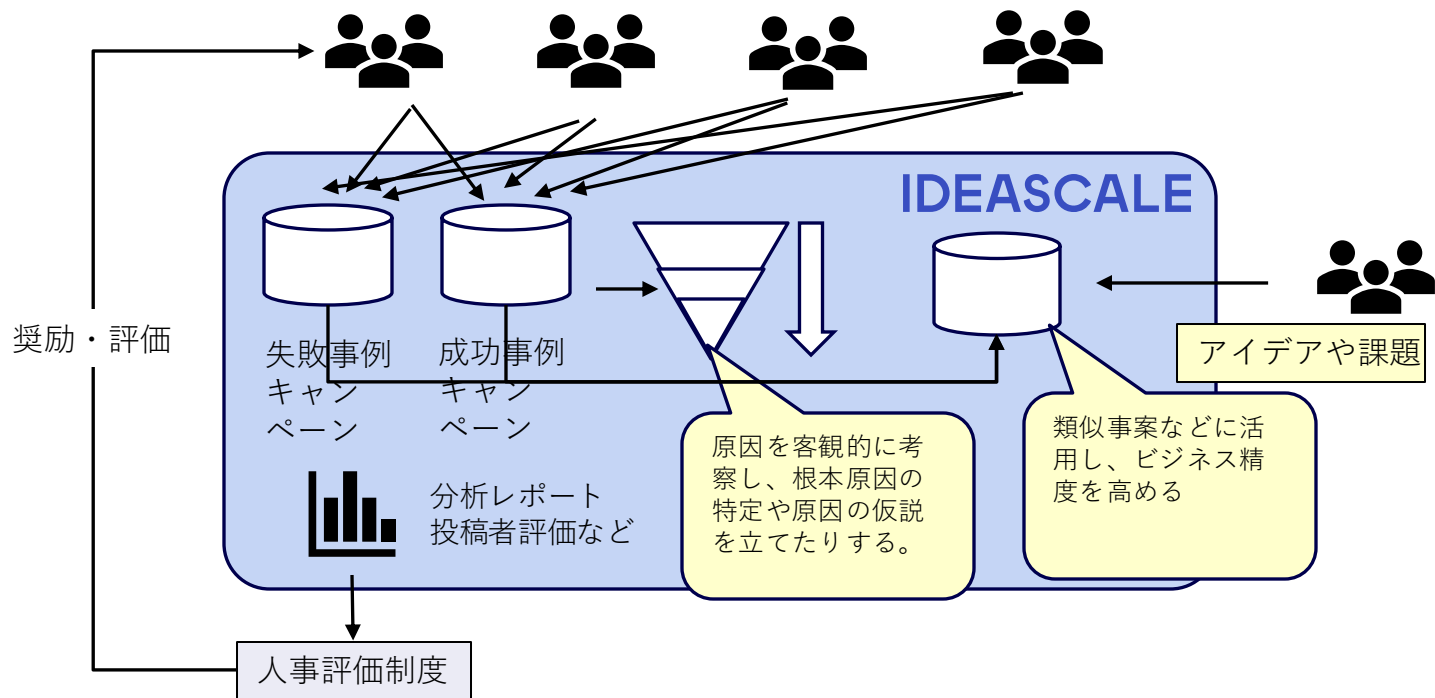
信頼関係の形成  
(コミュニティ作り)

## CoE (Center of Excellence) としての活用

「CoE」とは、目的・目標を達成するために組織（社内）に散らばる優秀な人材・ノウハウ・設備などの経営リソースを横断的組織として1カ所に集約することを指します。これにより、組織内の事業や問題解決の効率化・スピードアップを図ることを実現します。CoEはもともと、1940～50年代に米国カリフォルニア州のスタンフォード大学で、優秀な卒業生が東海岸へ流出するのを防ぐために始まりました。

課題

優秀な人材の経験や知識・知見、ナレッジ、アイデアを蓄積して、リサイクル活用に役立てる。



人的資本

人的資本の維持・向上

CoEとしての活用の仕組み

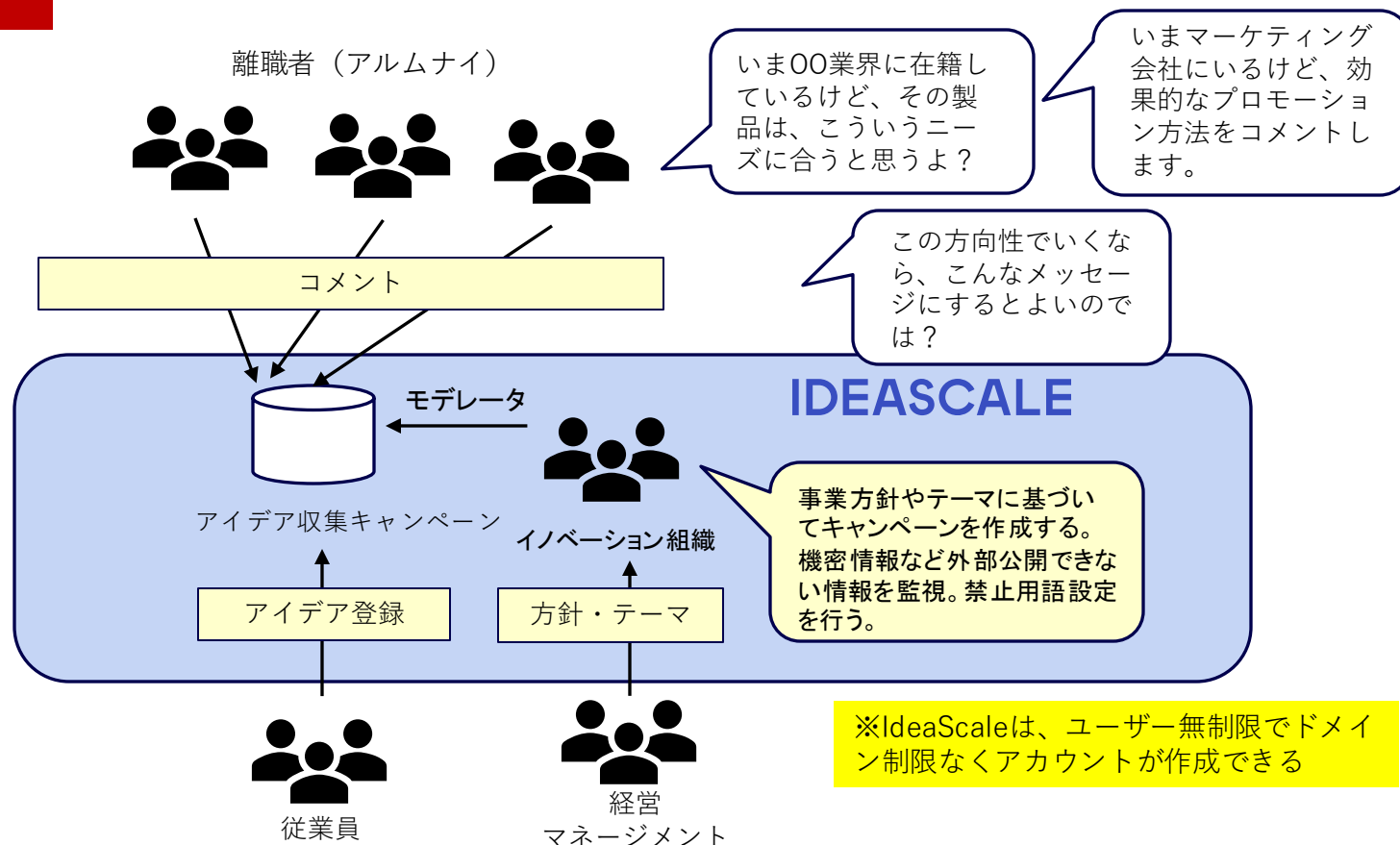
アルムナイネットワークとしての活用

## アルムナイネットワークとしての活用

「アルムナイネットワーク」とは、離職者（アルムナイ）との良好な関係を維持することで、新しいスキルや異業種の知識などを習得した即戦力の人材として再雇用してしたり、新しい知識や経験をもった離職者と外部の協力関係を築いたりすることで、人的リソースを確保することを期待した取り組みです。

課題

離職者（アルムナイ）を外部の協力者として関係を築きたい。  
ユーザー課金のクラウドサービスはコストがかかるため、最適な仕組みをつくれな



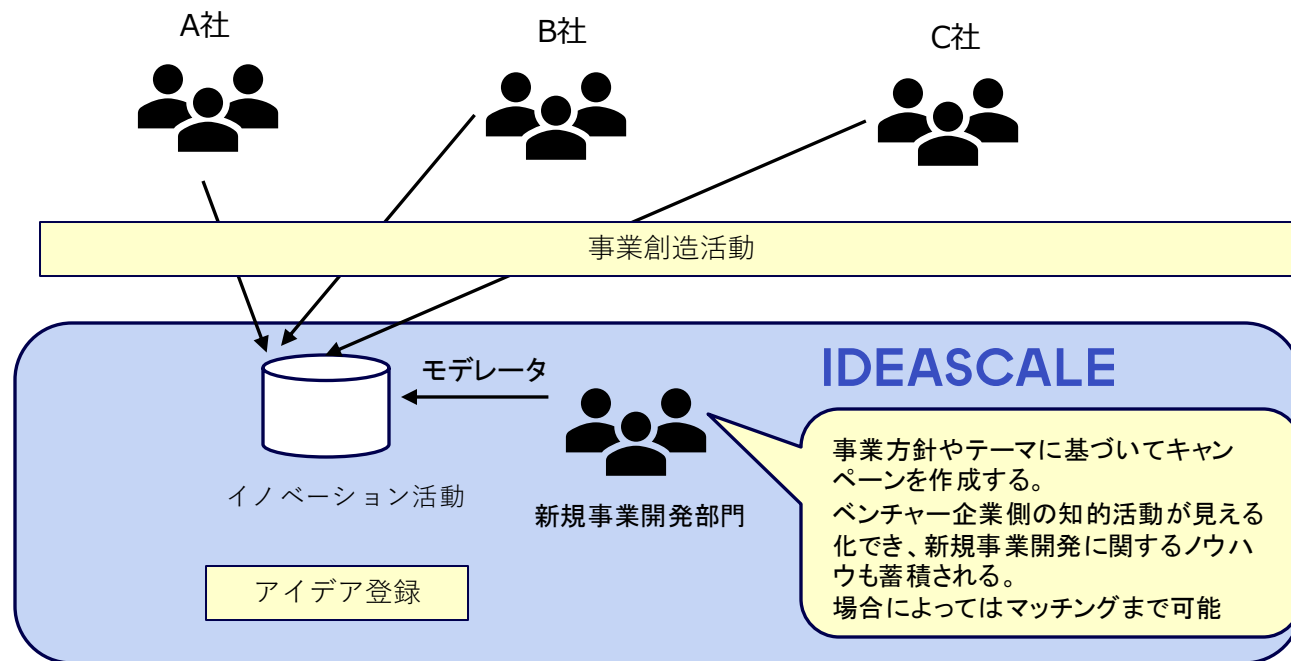
## ベンチャーへの出資から経営基盤作りの支援として

新規事業開発やオープンイノベーションの一環でベンチャー企業へ出資することがあります。出資する以上、IPO（上場）による回収をすることも考えなければなりません。IPO（上場）の可能性を高めるためや、IPO後のさらなる成長を促す経営基盤を構築するためにイノベーションの仕組みが必要になります。

### 課題

ベンチャーへ出資したが、なかなかIPOによる回収ができない場合が多い。ベンチャー側が新しい価値の創出や変化に素早く対応できる仕組みがなく、属人化による構造になってしまっているのが不安

ベンチャー企業



※IdeaScaleは、ユーザー無制限でドメイン制限なくアカウントが作成できる。出資関係があれば、法人が異なっても利用可能

出資先の支援

出資先の価値向上

新規事業開発や共創  
ベンチャーへの出資

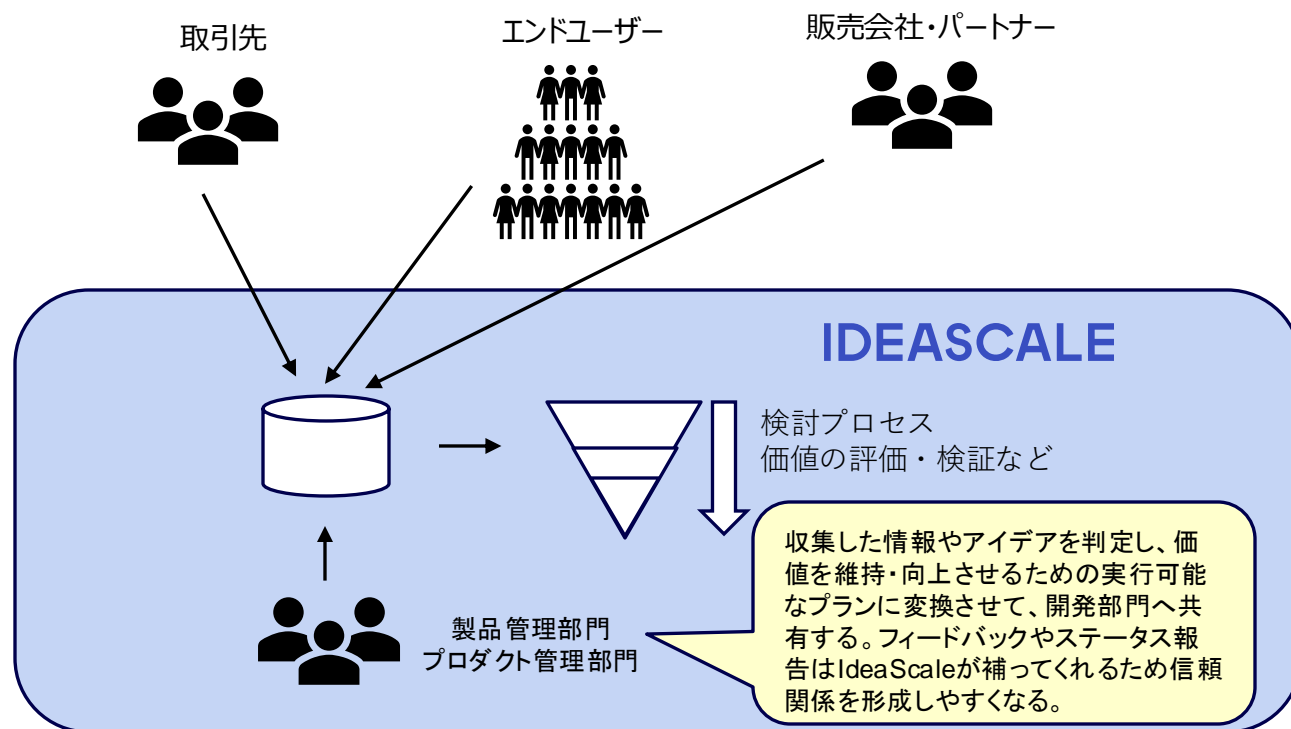
信頼関係の形成  
(コミュニティ作り)

## 顧客との信頼関係の構築(コミュニティ形成)

新しい働き方や価値観の変化などによって、昔ながらの信頼関係作りの方法では、十分ではなくなってしまいました。Tesla（テスラ）社などの事例など、企業はエンドユーザーや取引先との信頼関係で結びついたコミュニティ作りが必要と考え、取り組みをはじめています。

### 課題

販売パートナー経由の顧客の声の他に、実際のエンドユーザーが何を感じ、何を求めているのか知りたい。  
製造元、販売、エンドユーザーというサプライチェーンへの信頼関係の形成（コミュニティ作りを行いたい）



※IdeaScaleは、ユーザー無制限でドメイン制限なくアカウントが作成できる。  
出資関係があれば法人が異なっても利用可能

事例公開

米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

コーセー

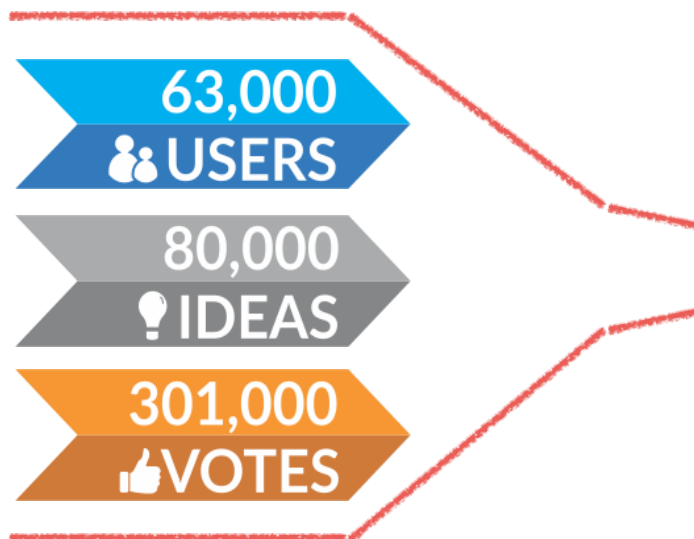
住友商事  
マシネックス様

システムコン  
シェルジュ

## 事例・活用例 米国連邦政府 経費削減プログラム



- 2009年当時、米国は\$1.4Tの負債を計上
- オバマ大統領はクラウドベースで連邦政
- 職員からの意見、アイデアを広く収集
- 政府の無駄を省き、コスト削減実現



*2012 winning idea cut travel costs for senior employees by 50%*

4年間で、81万件のアイデアが採用され、数百億円の経費削減が実現。

*“IdeaScaleはホワイトハウスからの大量のデータを効率よく処理してくれました。”*

Lena Trudeau, National Academy of Public Administration

事例公開

米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

コーセー

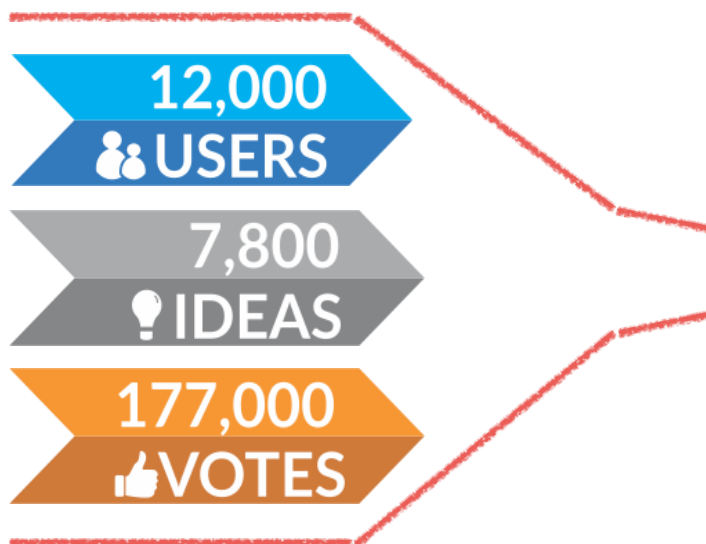
住友商事  
マシネックス様

システムコン  
シェルジュ

## 事例・活用例 新製品開発



EA社はスポーツビデオゲームの世界で1位企業です。自社で管理するコミュニティ“Game Changer”を活用して、ユーザの声を取り入れた製品開発を実現しました。



ゲームのスーパーユーザーから、アイデアを出してもらい、素晴らしいスポーツゲームを作り、売り上げを最大限にすることに成功。

“Ideascaleを採用して、アイデアを顧客から採用。大きな成果を上げることができました。”

Steve Kwan, UX Design, EA Sports



事例公開

米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

コーサー

住友商事  
マシネックス様

システムコン  
シェルジュ

# 事例・活用例

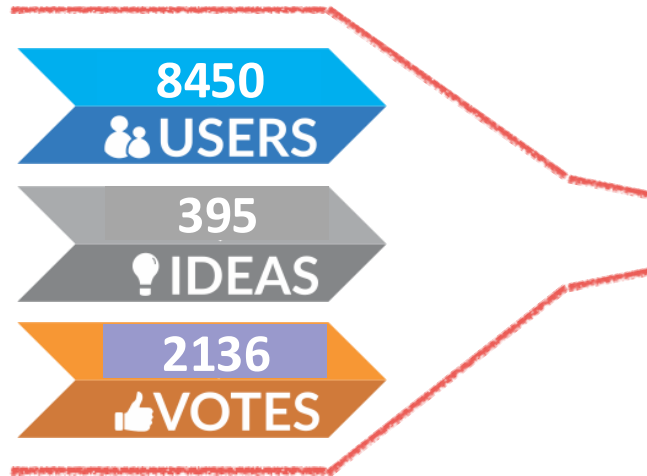
## 楽天イノベーション事業プログラム(ボトムアップのイノベーションの仕組み)



- 2016年に60人でスタート、最初の3ヶ月で86個のアイデアを作成
- イノベーションアンバサダープログラムとして、1年半後に人事評価の5%を反映
- 2017年まで新規プロダクト5個サービス開始
- 2016The worlds Most innovative company Rank 17(前年度ランク外からランクイン)



The worlds Most innovative company Rank 17  
15% Sales growth through innovation  
<http://www.forbes.com/innovative-companies/list>



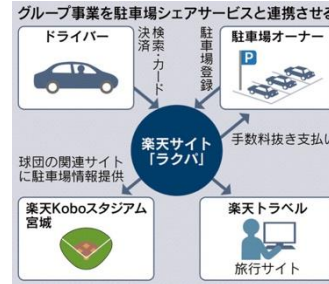
そら楽



ラクテンシャ



楽天チェック



楽天VR

ラクパ



事例公開

米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

コーセー

住友商事  
マシネックス様

システムコン  
シェルジュ

## 事例・活用例 世界中からのフィードバックを製品開発に活用

株式会社コーセー様



- 1ヶ月半で960人の参加、600個以上のアイデアを獲得
- 自社プロダクトのフィードバックを現場から得ることで、商品開発に活用
- 世界各地の美容部員ネットワークを活用し、より顧客にマッチした新商品を開発
- 海外拠点からも参加があり、現地の法律事情のコメントをもらう



事例公開

米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

コーセー

住友商事  
マシネックス様

システムコン  
シェルジュ

## 事例・活用例 新規事業とイノベーション組織・文化の醸成

住友商事マシネックス株式会社様

### 住友商事マシネックス

- 新規事業を作るプロセスをデザイン
- ビジネスイノベーションに対する現在の地の把握と見える化
- 経営層のイノベーションに対するビジョンを見える化
- 現状を基に、イノベーション人材の育成を支援



事例公開

米国連邦政府

EAスポーツ

楽天

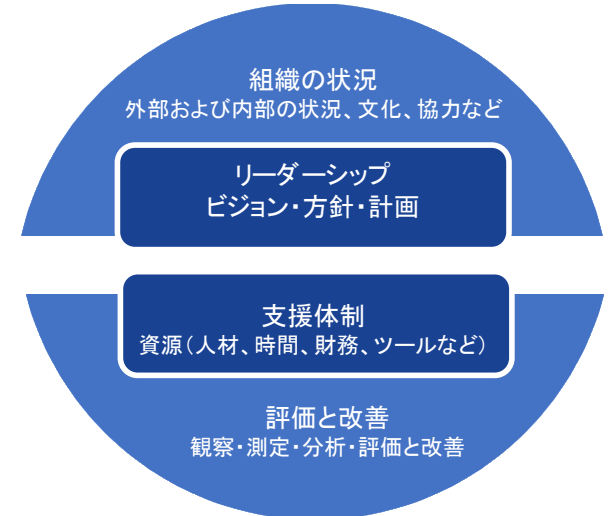
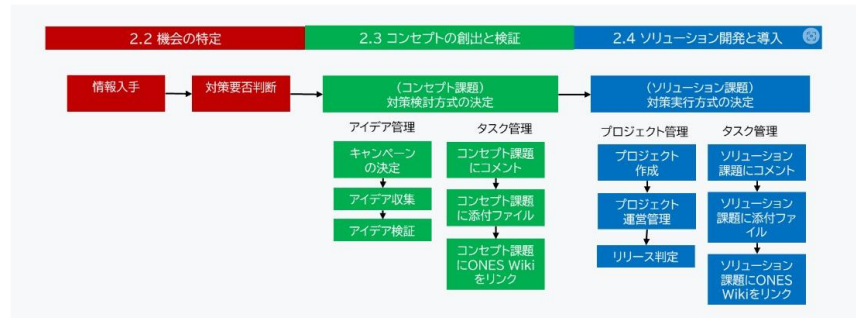
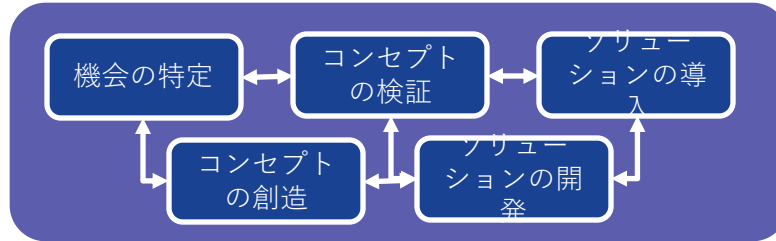
コーセー

住友商事  
マシネックス様

システムコン  
シェルジュ

# 事例・活用例 日本初のISO56002認証取得を実現した 事業再構築と継続的な価値創出の仕組み作り

事業継続を行うために、組織が自律的に顧客への価値を創造できる仕組みと文化を醸成する。  
ISO 5 6 0 0 2（イノベーション・マネジメントシステム）を引用した仕組み



- 規定・ルール・ガイドライン
- 人事評価制度
- マネジメントシステムの仕組み
- 力量定義と教育カリキュラム

これらの仕組みを3ヶ月で構築しました

事例公開

主な海外実績

主な国内実績

## 主な海外実績

テクノロジー、メディア、エンターテインメント

- お客様のフィードバックから新製品開発



製造

- 社員のアイデアを取り入れて製品を改善



教育

- 教授・学生・保護者の声を元に キャンパスライフを改善



ヘルスケア

- 顧客満足度を向上を実現する 創造的な企業文化を実現



旅行・レジャー

- 顧客のフィードバックを元に、コスト削減と満足度向上を同時に実現



監査・金融・保険

- 社員のフィードバックからコスト削減



政府 行政機関

- 市民と職員の意見を反映した 公平な組織文化を確立



事例公開

主な海外実績

主な国内実績

## 主な国内実績

**MIZUHO**  
みずほ情報総研

 **三井住友銀行**  
SMBC

**Rakuten**

**JGC**

 **idemitsu**

 **FUJI**  
innovative spirit

  
**高砂熱学**

**NTT docomo**

**NEC**

  
Daiichi-Sankyo

  
K O S É

 **JX石油開発**

**NTT data**

**IHI**

**TEIJIN**

**OKI**

 **HENNGE**

**sansan**

 **NS Solutions**

  
三フレット

 **住友商事マシネックス**

心に届く旅  
 **阪急交通社**  
Direct to your heart

 **ipet** アイペット  
損害保険株式会社

  
JR東日本

IDEASCALEについて

IDEASCALEが選ばれる理由

AIソリューション

コラボレーション

活用例・事例

サポート

# IDEASCALE

## 私たちのサービスについて

IdeaScaleジャパン株式会社のサポートサービスは、イノベーション管理ツール『IdeaScale』を基軸に数多くの新規事業開発およびイノベーション、知的創造活動の仕組み化をお客さまの組織に定着させるために多くのサポートを提供しております。

これまでの導入事例から、お客さまの主な要望事項は次のとおりです。

- 現在の新規事業やイノベーションのプロセスをツールによって効率化したい
- 新規事業やイノベーションのやり方がわからないので教えてほしい
- 仮説・検証ができる知的創造活動ができる人材育成と組織を開発したい
- お客さまからのアイデアやフィードバックから、新規事業開発や新しい価値を創出するニーズやアイデアを収集したい
- 新しい価値を創出し、その後も価値を継続・向上できる仕組みを作りたい
- 労働人口が減少するなかで、人的リソースを補完できるように退職者との関係を維持できるような仕組みを作りたい
- アイデアの収集・蓄積・管理により、組織のナレッジとして活用したい
- 日々の業務のなかで「失敗」「成功」の経験を蓄積して、原因・要因を特定する仕組みと経験の再活用（リサイクル）ができるようにしたい

新規事業開発やイノベーションの専門家、経営コンサルタントの活動によって提案される仕組みが、イノベーション管理ツール『IdeaScale』の利用によって仕組み化できます。

私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

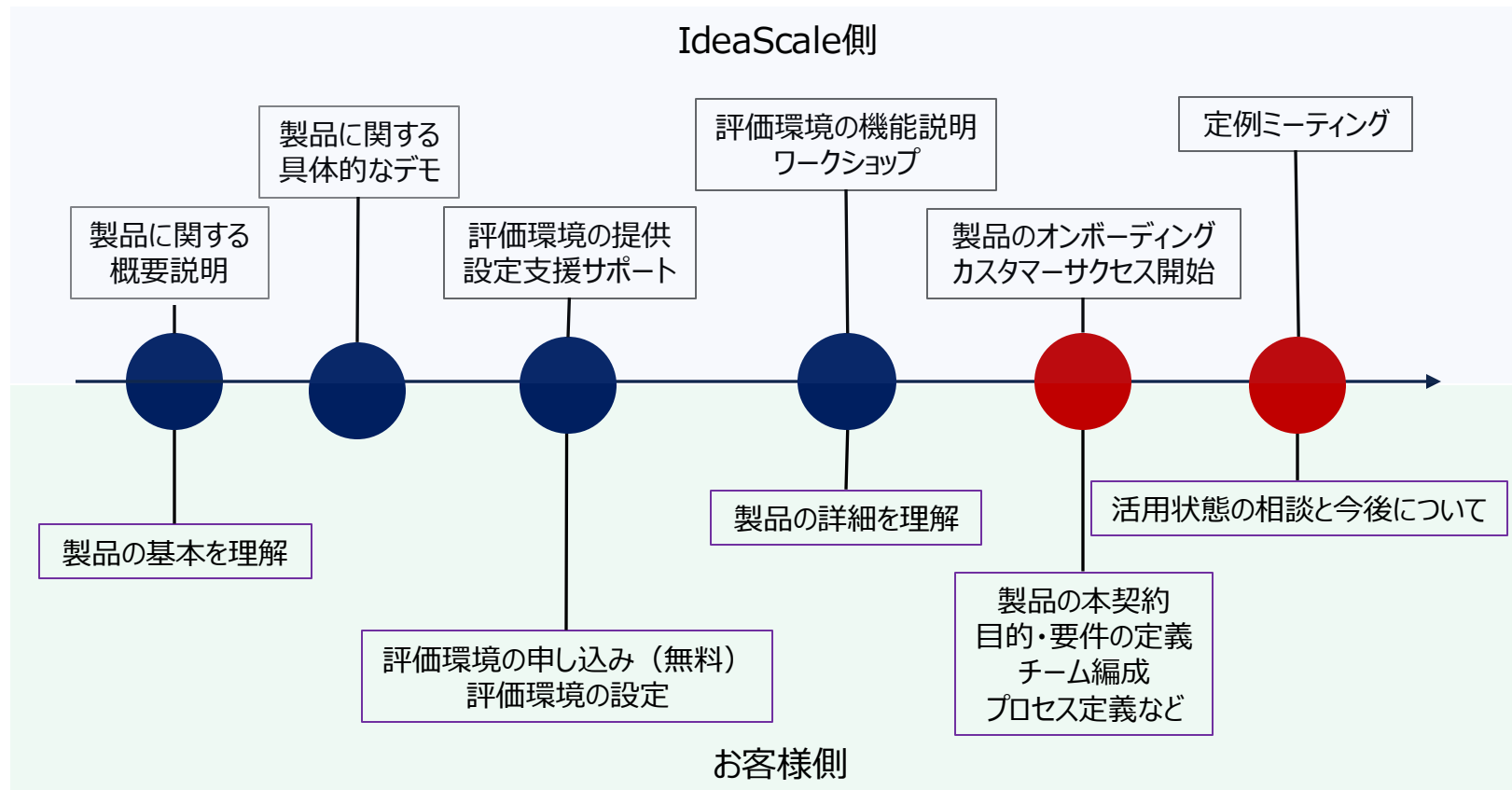
サポートサービス



## ご検討にあたり

イノベーション管理ツールは、知的創造業務をプロセス化（仕組み化）するプラットフォームです。ほとんどの場合、個人もしくは特定メンバーの経験や知識を含む力量によって進められてきたプロセスを仕組み化することで誰でもイノベーション活動をすすめることが可能になります。

### 一般的な検討から導入プロセス



私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

サポートサービス



# 無料トライアルの申し込み

ホームページから無料評価を申し込み



カスタマーサクセス担当へ連絡して申し込み

以下のメールアドレスに連絡をしてください。

メール : [contact@ideascale.co.jp](mailto:contact@ideascale.co.jp)

<https://ideascale.co.jp/>

原則は、英語環境のみの評価環境ですが、上記の方法から申し込みすると日本語環境で作成されます。評価期間は30日間となります。

お気軽にお申し込みください。

私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

サポートサービス

# Innovation Accelerator Program (IAP) について

## Innovation Accelerator Program (IAP) とは

イノベーション管理ツール『IdeaScale』ライセンスに追加されるサポートサービスです。  
IAPが目指す目的は、イノベーションの仕組みを組織に定着させ、イノベーションを引き起こす組織文化を醸成させることを支援するプログラムです。

## IAPが提供するサービスメニュー

IAPは、以下のメニューを提供しています。

サービスメニュー	目的	概要	
IdeaScaleユーザー&イノベーター交流会（定例）	製品アップデートや最新情報の入手 ユーザー同士の情報交換 イノベーターたちの経験・体験談による学び	イノベーション管理ツール『IdeaScale』のユーザー同士の交流、多種多様な業種・業界のイノベーター達からの体験談、イノベーション管理ツール『IdeaScale』の製品アップデートの説明会など	
イノベーションワーク ショップ	アイデア出しを中心としたワークショップ	アイデアの出し方やアイデアの選定方法を体験・理解する。 - イノベーションおよびカイゼンなどの概要説明とユースケースの紹介 - アイデアの出し方（スピードアイディエーション） - IdeaScaleへアイデアを登録 - アイデアを選定（選定評価アセスメント） - レビューと承認	
	IdeaScaleを国際標準規格:ISO56002に適用するためのワークショップ	国際標準規格（ISO56002）のプロセスを体験・理解する。 - ISO56002（イノベーション・マネジメントシステム）の概要説明 - アイデアの出し方（スピードアイディエーション） - IdeaScaleへアイデアを登録 - 思考特性によるチームビルディング（説明のみ） - アイデアを実行可能なプランへ変換（＝コンセプトの創出） - プランのアセスメント（コンセプトの検証） - レビューと承認	
	失敗と成功を逆アセンブルさせてナレッジとして活用するためのワークショップ	失敗と成功の要因を特定し、ナレッジとして活用する方法を体験・理解する。	（準備中）
	外部からの製品フィードバックから機能改善要望やニーズを特定するためのワークショップ	キャンペーンを外部公開し、不特定ユーザーから製品フィードバックを得るための方法を体験・理解する	（準備中）

私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

サポートサービス

# Innovation Accelerator Program (IAP) について

## IAPが提供するサービスメニュー

サービスメニュー	目的	概要
IdeaScaleオンボーディング	イノベーション管理ツール『IdeaScale』の利用方法を体験・理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>- イノベーションおよびカイゼンなどの概要説明とユースケースの紹介</li> <li>- IdeaScaleの構造（コミュニティ、キャンペーン、アイデアなど）</li> <li>- キャンペーンとワークフロー作成方法の説明と実施</li> <li>- セキュリティや監査ログ</li> <li>- ユーザー権限</li> <li>- ランディングページ</li> <li>- リアルタイム言語翻訳や禁止用語設定など</li> <li>- まとめ</li> </ul>
イノベーション人材育成プログラム	イノベーションに必要な力量を学びます。イノベーションの国際資格取得まで行います。	<p>国際的なイノベーション研究組織：Global Innovation Management Institute が認定するイノベーションの国際資格を取得。研修および資格試験は英語もしくは日本語で実施できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イノベーションマインドセット&amp;スキルセット診断</li> <li>・IMBOK Leve1 日本語テキストによる講義と自己学習</li> <li>・アイデア出しのワークショップ（SPEED IDEATION）</li> <li>・IMBOK試験対策講義</li> <li>・IMBOK認定試験オンライン受験</li> </ul> <p>参考価格：128,000円（税別）/名（最小開催人数:2人）</p>
イノベーション相談会	イノベーション管理ツール『IdeaScale』の効果的な利用によってイノベーションを活性化させるための方法を見つけます。	<p>イノベーション管理ツール『IdeaScale』に関する課題や悩みを解決するための相談会。さまざまなユースケースや活用例などを共有させていただきます。</p> <p>組織の状況・状態から課題を特定し、解決策をアドバイスいたします。次の成熟度へステップアップするために役立ちます。</p>
イノベーションサポーター	新規事業開発・イノベーションに関する必要なりソースとして経営コンサルタントや新規事業開発の専門家がお客さまのイノベーションを支援します。	<p>人的リソースや経験・知識を補完するために、経営コンサルタント、新規事業コンサルタントなどが外部からアドバイザーとしてサポートします。</p> <p>※IdeaScaleのキャンペーンを選択いただき依頼ください。</p>
カスタマーサクセス（専任担当）	新規事業開発・イノベーションに関する必要なりソースとしてカスタマーサクセスが専任としてお客さまのイノベーションを支援します。	<p>新規事業開発およびイノベーションに関してお客さまと一緒に伴走する支援サポートです。</p>

私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

サポートサービス

毎月開催：IdeaScaleユーザーと著名なイノベーターたちとの交流会

IdeaScaleジャパン株式会社は、イノベーション管理ツール『IdeaScale』の契約ユーザーに対して、スタートアップ企業の創業者、大手企業で新規事業やイノベーションを担う、役員クラスの有名人・著名人などから経験・知識を学ぶイベントを毎月開催しています。（以下、2024年4月開催時のイベント）

## イベント開催報告 | 2024年4月17日 IDEASCALEユーザー×イノベーター交流会

🕒 2024年4月18日 🔄 2024年4月19日 👤 OhtsukaKazuhiro 📁 ブログ

テーマ：生成AIとロボット



毎月開催されるイノベーション管理ツール『IdeaScale』の導入ユーザーと様々な業界で活躍するイノベーターの方々との交流会が2024年4月17日に開催されました。

<https://ideascale.co.jp/blog/event-report-2024-04-17/>

(講演者)  
大阪音楽大学音楽学部ミュージックビジネス専攻助教  
慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究所リサーチャー  
ロボットパートナー  
博士（メディアデザイン学）  
太田 智美 様

(講演者)  
博報堂D Yホールディングス  
執行役員 Chief AI Officer、Human-Centered AI  
Institute代表  
森 正弥 様

(講演者)  
ユカイ工学株式会社  
Yukai Engineering Inc.  
CEO  
青木 俊介 様

私たちのサービス

ご検討にあたり

無料トライアル

サポートサービス

日常的にイノベーションを起こす社会へ変革

**IDEASCALE**

**IDEASCALE**